

## 平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年2月6日

上場会社名 株式会社タカトリ

上場取引所 東

コード番号 6338

URL <http://www.takatori-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 吉郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 岡島 史幸

TEL 0744-24-8580

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第1四半期の業績（平成26年10月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	1,829	52.7	△61	—	△46	—	△42	—
26年9月期第1四半期	1,198	14.2	△306	—	△302	—	△252	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	△7.80	—
26年9月期第1四半期	△46.21	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	9,661	4,563	47.2
26年9月期	10,617	4,670	44.0

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 4,563百万円 26年9月期 4,670百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	12.00	12.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年9月期の業績予想（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,275	41.2	40	—	57	—	37	—	6.83
通期	10,078	△2.2	530	83.5	653	54.7	422	0.0	77.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期1Q	5,491,490株	26年9月期	5,491,490株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	31,042株	26年9月期	31,042株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期1Q	5,460,448株	26年9月期1Q	5,460,448株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第1四半期累計期間)	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、米国では所得・雇用環境の改善や原油価格の大幅下落により、個人消費においてはプラスに影響し、総じて緩やかな回復が継続する状況となりました。また、欧州では各国の財政緊縮策等の影響によりデフレが懸念されるなど、先行き不透明感が高まった状況となりました。新興国においては、外需の回復は緩やかに止まるものの、ASEANを中心に雇用環境が良好であることから、緩やかながら回復傾向となりました。

一方、国内経済は、株式市場や為替市場が不安定化していくことが懸念されているものの、個人消費や所得環境が改善され、回復基調を維持している状況であります。

このような経済環境の中、当社に関わる電子部品業界においては、スマートフォン（高機能携帯電話）及びタブレット端末製品の普及が継続し、これらの関連装置の需要が好調に推移いたしました。

また、LED関連製品においては、企業の設備投資抑制の動きが顕在化する状況が継続しており、装置需要は低調に推移いたしました。

このような状況の中、電子機器事業では全体的には堅調に推移いたしました。また、繊維機器事業については低調に推移いたしました。

損益面につきましては、製造コストの低減及び諸経費の圧縮に努めたものの、競争激化に伴う採算の悪化などに伴い、四半期純損失を計上することとなりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は18億29百万円（前年同四半期比52.7%増）、営業損失は61百万円（前年同四半期は営業損失3億6百万円）、経常損失は46百万円（前年同四半期は経常損失3億2百万円）、四半期純損失は42百万円（前年同四半期は四半期純損失2億52百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (電子機器事業)

液晶製造機器では、スマートフォン（高機能携帯電話）及びタブレット等の高機能携帯端末市場の拡大が継続していることから、国内外の大手液晶パネルメーカー及びEMSメーカー（受託生産企業）向けの小型液晶パネル用偏光板貼り付け機並びにその周辺機器の需要が好調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は増加いたしました。

半導体製造機器では、省エネルギーで注目を集めているパワー半導体メーカー、車載用ICチップメーカー及びスマートフォン（高機能携帯電話）関連チップメーカーからの装置需要が好調に推移し、販売額は増加いたしました。

MWS（マルチワイヤーソー）では、LED関連製品市場の装置需要は依然として回復していないものの、全体的には堅調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は増加いたしました。

その結果、売上高は17億43百万円、（前年同四半期比60.8%増）、セグメント損失1百万円（前年同四半期はセグメント損失2億76百万円）となりました。

## (繊維機器事業)

アパレル業界においては、長引く経済不況の影響で設備の更新・増設が先送りされている状況が依然として続いていることから、国内外ともに低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

その結果、売上高は85百万円、（前年同四半期比24.9%減）、セグメント損失31百万円（前年同四半期はセグメント損失10百万円）となりました。

## (医療機器事業)

前事業年度より、経済産業省が推進する平成26年度医工連携事業化推進事業（平成25年度課題解決型医療機器等開発事業より事業名変更）を開始いたしました。当第1四半期累計期間においては、研究開発費が24百万円発生いたしました。

その結果、セグメント損失28百万円（前年同四半期はセグメント損失19百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期における「資産合計」は、現金預金及び売掛金等の減少により、前事業年度末に比べ9億55百万円減少し96億61百万円となりました。

「負債合計」は、買掛金、賞与引当金及び未払金等の減少により、前事業年度末に比べ8億48百万円減少し50億98百万円となりました。

「純資産合計」は別途積立金の取崩し及び当期純損失を計上したことにより、前事業年度末に比べ1億7百万円減少し45億63百万円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想につきましては、平成26年11月10日発表いたしました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,524,052	1,157,130
受取手形及び売掛金	3,939,959	3,583,751
製品	663,110	279,621
仕掛品	781,893	974,581
原材料及び貯蔵品	161,188	140,723
その他	251,272	217,391
流動資産合計	7,321,477	6,353,200
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,461,141	1,444,287
土地	781,479	781,479
その他(純額)	327,830	319,852
有形固定資産合計	2,570,451	2,545,619
無形固定資産	15,807	14,641
投資その他の資産		
関係会社株式	345,679	345,679
その他	363,603	402,165
投資その他の資産合計	709,282	747,845
固定資産合計	3,295,541	3,308,106
資産合計	10,617,018	9,661,307
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,471,764	1,754,050
短期借入金	1,803,453	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	218,930	203,592
未払法人税等	9,167	2,912
賞与引当金	153,514	64,311
その他	696,791	730,675
流動負債合計	5,353,621	4,555,541
固定負債		
長期借入金	476,020	425,122
資産除去債務	28,393	28,538
その他	88,516	88,871
固定負債合計	592,930	542,531
負債合計	5,946,551	5,098,073

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	2,364,167	2,256,070
自己株式	△17,308	△17,308
株主資本合計	4,662,411	4,554,313
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,055	8,919
評価・換算差額等合計	8,055	8,919
純資産合計	4,670,466	4,563,233
負債純資産合計	10,617,018	9,661,307

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,198,611	1,829,821
売上原価	1,180,835	1,534,807
売上総利益	17,775	295,013
販売費及び一般管理費	323,929	356,955
営業損失(△)	△306,154	△61,941
営業外収益		
受取利息	109	55
補助金収入	—	10,000
その他	7,916	10,141
営業外収益合計	8,026	20,196
営業外費用		
支払利息	795	1,528
減価償却費	3,001	2,648
その他	780	643
営業外費用合計	4,577	4,819
経常損失(△)	△302,706	△46,565
税引前四半期純損失(△)	△302,706	△46,565
法人税、住民税及び事業税	823	834
法人税等調整額	△51,216	△4,828
法人税等合計	△50,393	△3,993
四半期純損失(△)	△252,312	△42,571



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)		当四半期 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)		前事業年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	1,680,369	94.7	2,084,306	94.5	10,823,876	96.8
繊維機器事業	94,212	5.3	120,535	5.5	362,404	3.2
医療機器事業	—	—	—	—	—	—
合計	1,774,582	100.0	2,204,842	100.0	11,186,280	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)		当四半期 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)		前事業年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
電子機器事業	4,276,525	5,466,260	1,384,156	2,424,502	10,429,693	2,784,231
繊維機器事業	103,078	51,569	122,351	122,534	405,819	86,118
医療機器事業	—	—	—	—	—	—
合計	4,379,604	5,517,830	1,506,508	2,547,037	10,835,513	2,870,349

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

セグメントの 名称	前四半期 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)		当四半期 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)		前事業年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	1,084,198	90.5	1,743,885	95.3	9,919,397	96.3
繊維機器事業	114,412	9.5	85,935	4.7	382,604	3.7
医療機器事業	—	—	—	—	—	—
合計	1,198,611	100.0	1,829,821	100.0	10,302,001	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主要な輸出先及び輸出販売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	前四半期 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)		当四半期 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)		前事業年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
アジア	583,135	82.8	1,328,065	93.3	7,595,250	94.9
北米	79,417	11.3	50,553	3.5	350,677	4.4
欧州	23,886	3.4	27,014	1.9	41,337	0.5
その他の地域	17,900	2.5	17,908	1.3	18,115	0.2
合計	704,339 (58.8%)	100.0	1,423,541 (77.8%)	100.0	8,005,381 (77.7%)	100.0